


その時
私たちは
まるで：



巨大な一つの



いのち
生命だった

不機嫌な交響曲

不機嫌な交響曲

前編

美麗絵師、前後編読み切りで、
初登場!!

プロのチェリストとして
オーケストラで演奏したい千里。

だけど、憧れのオケには、
“不協和音”な人物がいて——!?

担当イチオシポイント!

可愛くて、カッコイイ
キャラクターたちと
迫力のある音楽シーンは見所!
美しい楽器の旋律を
誌面から
感じてもらえると、
うれしいです!

欧坂ハル

電子コミック「センセイは嘘つき」が大人気配信中♡



はい
力を抜いて
リラックス

今度は右に

腕の重みを
使って

そうですそうです
お上手です☆



みなさんだいぶ
上達されましたね!



桜井先生
さようならー



千里ちゃん
お疲れさま



次回も
この調子で

楽しんで
いきましょう!









7



よろし
頑張るぞ



ひょっとしたら
ここで実力が
認められて

正団員に大抜擢……
なんてことが
あるかもしれないし

なんて……

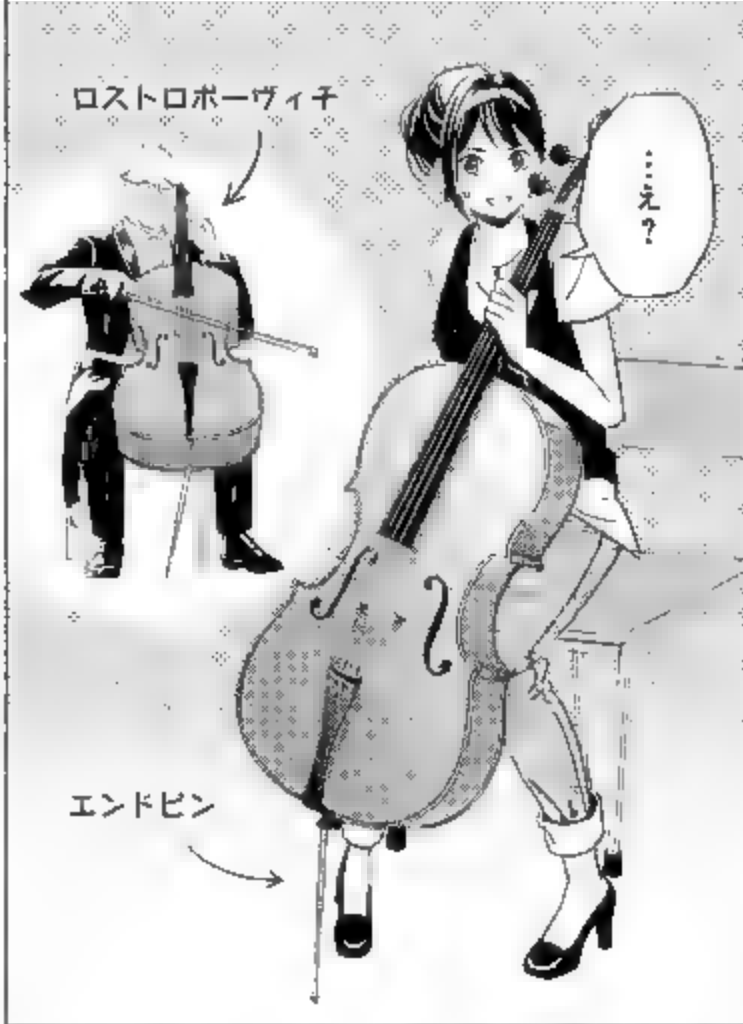






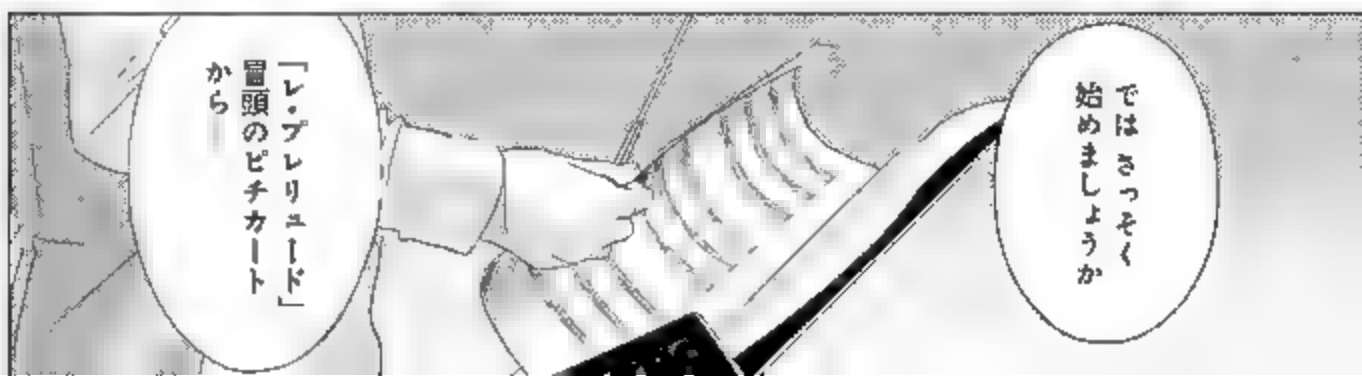
何その曲がった
エンドピン…

ロストロポーヴィチ
気取り???





※作者 人 組の……



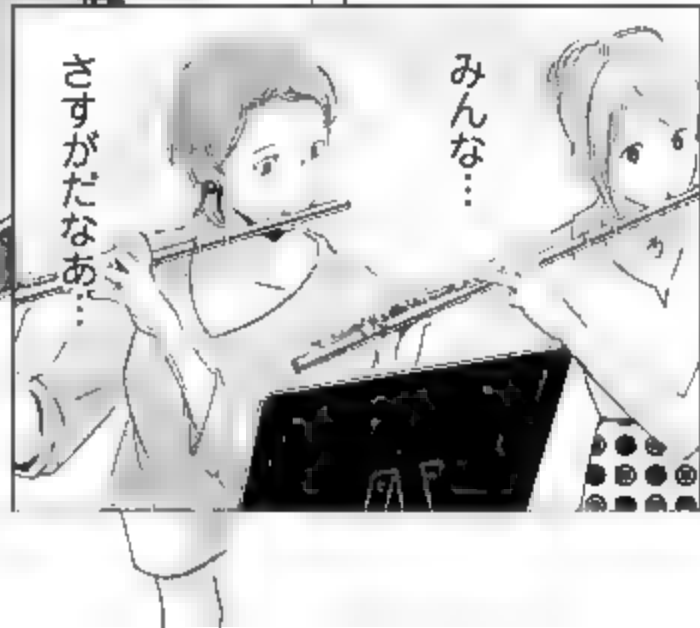
不機嫌な交響曲



転調多いし…

しよっぱなから
すごい変拍子だし

やっぱり
難しいなコレ…



さすがだなあ…

みんな…



お疲れ〜

お疲れさま〜

壇野^{だんの}さん
ちよつと

僕 高架下
に
よさそうなお店
見つけちゃったんです！

飲み
に
いきましょ！

今度の
常任指揮者は
話がわかる人で
助かるよ！

いや〜
うれしいわ〜
早く上がれて

いいんですか？
そんなことしてて

そんな余裕
あるんなら

ブフシュターペDの音程
なんとかするべきだと
思うんですけど

16



よくあんな音出して
恥ずかしくないですよ

バツチリ
聴こえましたよ
うしろのほうまで

あと奥沢さん
ホルン… 第二主題冒頭
音ハズして
ましたよね？

練習不足
なんじゃ
ないですか？

つわー

荒木くん
またやってるよう

あいつホント
何様？

新人のくせに
偉そうにしちやつてさー

不機嫌な交響曲









不機嫌な交響曲



この
多摩川^{たまたががわ}ファイルを…

俺はな…





そのためにはな！

レベルの低いヤツに
自覚を持たせて
徹底的に
鍛えてやらなきや
ならないんだよ



荒木くん

それは
違うと思う

私ね…

以前はソリスト
目指してたんだ







実に感動的な
お話でした



いやー
よかったよかった



何その
言い方!



悪いけど

ヘタクソなヤツに
何言われても
説得力ないんだよなあ...



むぐ〜



多摩川フィルを
世界一の
オーケストラに
したいんですよ?

そのためには
人間関係を
大事にしろって
言ってるの!

ちよつと!!
聞いてる!!

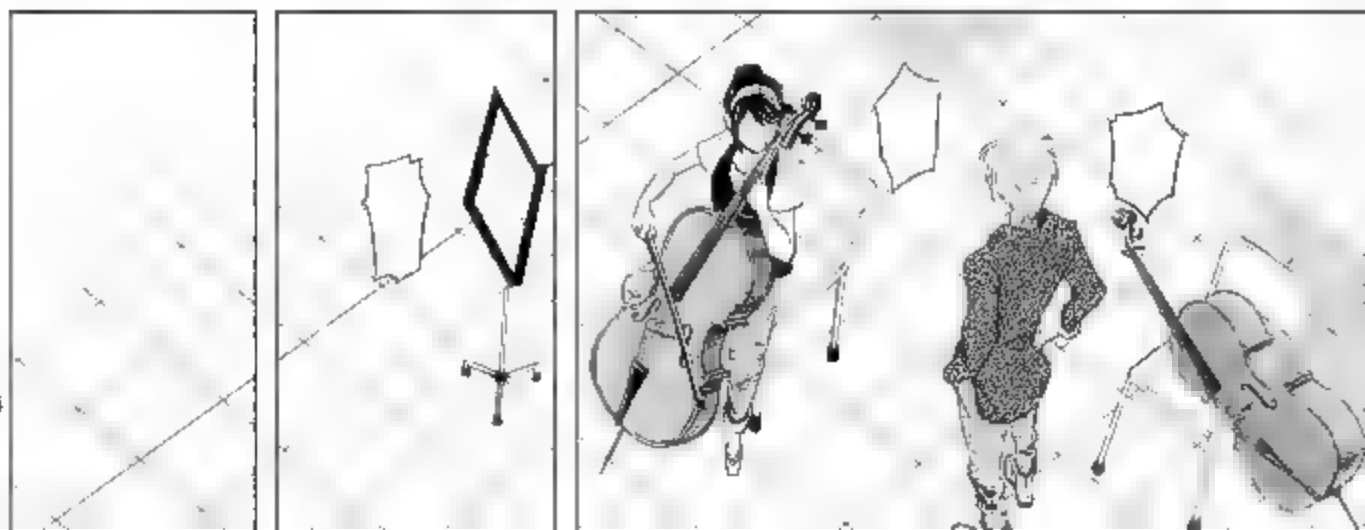
わかったわよ

じゃあ
上手くなれば
いいんですよ！

上手くなって
やりますよ！

またボーイング
ずれてるんだけど

だ~~~~
わかってるわよもう！

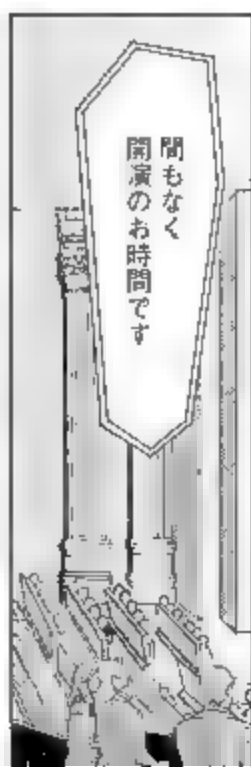














これから
本番なのに…

どうしよう…



大丈夫なの…?



こんな雰囲気で



パラパラになっちゃった
オケのメンバーたち。
開演が迫る中、千里は!?

不機嫌な交響曲

後編

欧坂ハル

華麗なる
オーケストラ物語
詩望の後編!!

荒木の暴言で

メンバの心はバラバラになってしまっ

千里の願いが叶う本番当日

オーケストラで演奏したい!!







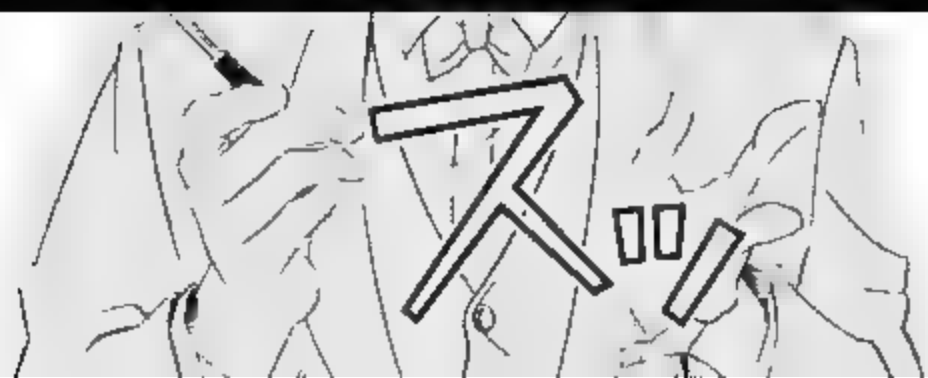
みんな…



ちゃんと
演奏できるの…?



こんな雰囲気で…





いざでも

誰の

いざでも

誰の

あ…

あ…音程…

あ…

エフがちよっと高い！

あ…音程…

エフがちよっと
高い：

あ

あ…音程…

エフがちよっと
高い：

あ

おかし



みんなの音が

ハラハラに聴こえる…



指が…

滑る…



しつかりしろ
千里！

動揺するな！

自分の音を聴け！

だめだ...

このままじゃ

落ちる...

え...?

弦が……

曲の間に
弦を取り替えてる
時間はない……



8

だめだ……

これじゃ
もう
弾けない……

終わりだ……



あきこ
諦めるな……!



だってそれじゃ……

荒木くんは……？

まさか……！



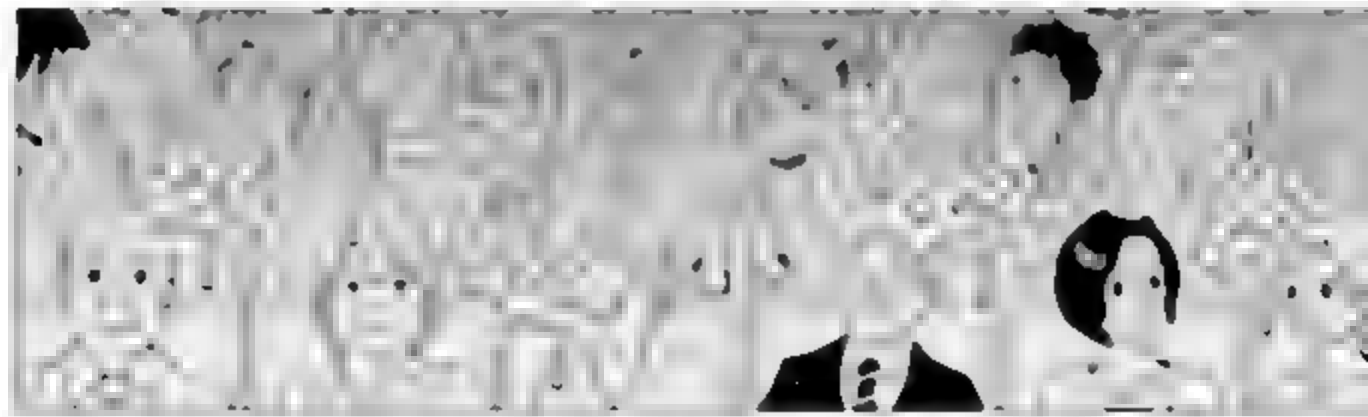
A線なしで弾くつもり……？



たしかに……

A線の上的のほうを押さえれば
音を補うことは可能だけど……







…荒木くん…

キミって
すごいね…

他のみんなも…
さすがプロだなあ…

あんな雰囲気
悪かったのに…
本番では誰も
動じてなかった

ホント最悪…

それに比べて
私は…

ヘタクソなだけ
ならまだいい

でもさっき
弦が切れた時…

心のどこかで…

「これで逃げられる」
…って思ったんだよ

これだけは
諦めないって

そう思ってたのに…

結局だめだった…



あんた

しょせん
そんなもんかよ

がっかりだわ

ガッツだけは
あると思って
ちよつと
感心してたのに

だって…
練習したのに
結局同じところで
間違えるし…

些細なことで
動揺しちゃって…

だったら
なんだよ！

ここで逃げたら
同じことだろ！



誰だって
完璧じゃないんだ

弱い自分に
ハツパかけて

その中で
みんなやってんだ

少しでも前に
進もうとしてんだ







そうだ



この人たちと
一緒にやってみるんだ

私いま



思いづきり
楽しまなきゃ!

損だよな!



サン・サーンズ
交響曲第三番

第二部

マエストロ





オルガンの咆哮で

荘厳に幕を開けると



金管と打楽器が応える



弦楽器がそれに続き

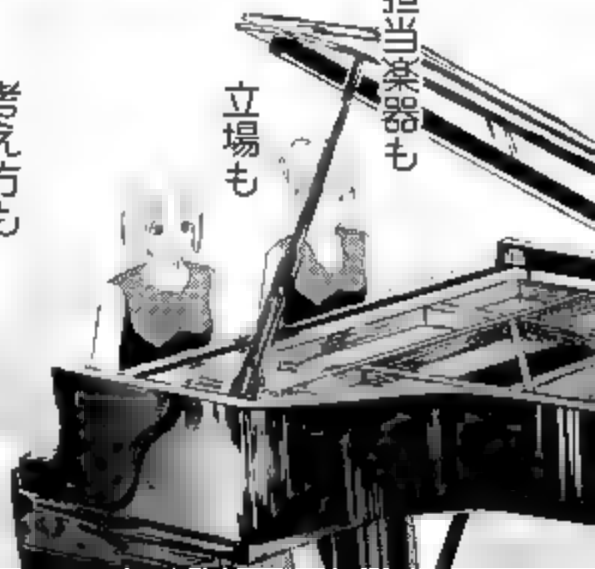


それぞれ
まったく違う一人一人が

考え方も

立場も

担当楽器も





そしていま
私たちは



「音楽」という
一つの生命体になる





え!?

オーディション?



29





*オーケストラスタディ





うん！



このオケを世界一にするためには

しょうがない

付き合って
やるか

あんたみたいな
熱血はどうしても
必要だからな



覚悟しろよ

言っとくけど

俺相当
スパルタだからな



望むところ
ですとも!